

平成30年10月26日

枝光小学校のめざす子ども像 ○進んで学ぶ子ども ○仲良くできる子ども ○ねばり強く取り組む子ども

学校だより

学力特集号



北九州市立枝光小学校

〒805-0002 八幡東区枝光四丁目12番1号

TEL 093-671-5354

校長 前山 耕二

## 平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成30年4月17日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語、算数、理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 教科に関する調査結果の概要

カテゴリー	学力調査の分析(傾向や特徴)
国語A	全国平均正答率をやや下回っていたが、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項については基礎ができてきた。また、「書くこと」の領域について課題がある。
国語B	全国平均正答率を下回っていたが、ほとんどの設問において無回答がなく、最後まであきらめずに回答していた。また、「読むこと」の領域について課題がある。
算数A	全国平均正答率を下回っていた。特に「数と計算」「数量関係」領域について課題がある。
算数B	全国平均正答率を下回っていた。特に「数量関係」領域について課題がある。しかし、無回答率は全国平均無回答率よりも低かった。
理科	全国平均正答率と同程度だった。自然事象への関心・意欲・態度は高かったが、A区分「エネルギー」の領域については課題がある。

### 2. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
<ul style="list-style-type: none"><li>・自分には、よいところがあると感じている児童は全国平均よりも多い。今後も、学級活動の充実やあったか言葉の取組を行うことで、児童の自己肯定感をさらに高めていきたい。</li><li>・将来の夢や目標をもっている児童は全国平均よりも多い。今後も、総合的な学習の時間で行う保育士体験を行う等、キャリア教育の充実を図っていく。</li><li>・家で、自分で計画を立てて勉強している児童は全国平均よりも少ない。「枝光小 自主学習メニュー」を使っでの自主学習への取組や「自主学習ノート紹介コーナー」の取組を今後も継続していく。</li></ul>

### 3. 調査結果から明らかになった課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組（全校で・学年で・学級で）

- ・朝学習の時間に算数の練習問題に取り組み、計算の技能の習熟等を図る時間を設定する。
- ・枝光ルールの共通理解及び徹底を図る。（用具、服装、姿勢、板書・ノート、学び合い方、時間配分等）
- ・主題研究の取組を軸に、授業の中で思考の可視化と学び合いを位置付けることを、全学級で徹底する。

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

- ・児童の自学ノートを紹介するコーナーを校内に設置したり、「枝光小 自主学習ヒントメニュー」を作成し、配付したりして家庭学習の取組への呼びかけを行い、質の向上を図る。